

無機系ガラス質膜による構造物表面保護工法

ワンダーコーティングシステム

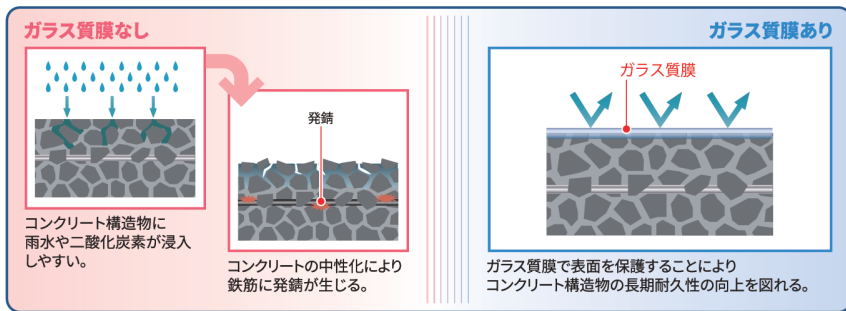
ーガラスコートシリーズー

構造物の延命を目的に開発した高性能塗装システムです。一般のペンキのように薄く、常温で塗ることが可能で、乾けばガラス質膜が形成されます。このガラス質膜が風雨や紫外線等の劣化因子から構造物を守ること、構造物の長寿命化に寄与することや、メンテナンスを容易にします。

用途

- トンネル内の壁面塗装に
- 中性化対策に
- 落書き、張り紙防止対策に
- 塩害対策に
- 防錆対策に

ガラス質膜によるコンクリート構造物保護のイメージ



ガラスコートシリーズの用途に応じた工法 (適用箇所についてはご相談ください)

主な目的	工法名	塗膜構成・使用材料 (塗布量 (kg/m ²))	適用力所
落書き防止 張り紙防止	W-G	<ul style="list-style-type: none"> 600クリアー 0.04 100SGクリアー 0.06 各種基材面	タイル面・金属面・ 一般塗装面 等
トンネル内装保護	W-TN	<ul style="list-style-type: none"> 600クリアー 0.04 100WBカラー 0.17 下地調整ファイラー 0.6 コンクリート基材面	トンネル内装・橋脚・ カルバート壁面 等
閉所壁面等保護	W-C	<ul style="list-style-type: none"> 700WBカラー 0.1 700WBカラー 0.1 下地調整ファイラー 0.7 コンクリート基材面	閉所空間壁面 等
耐水・耐食対策	W-R	<ul style="list-style-type: none"> 3500クリアー or 4000クリアー 0.04 各種基材面	一般塗装面・ 金属面 等

■ 国土交通大臣認定『不燃材料』

NEXCO西日本監修のトンネル内装塗装材料の基準試験において、性能評価試験結果に基づき適合する評価を受け、W-TN工法とW-C工法が「不燃材料」に大臣認定されました。

ガラスコートシリーズの適用例

■ トンネル内装の美観維持・耐久性向上 [W-TN工法]



■ 閉所空間壁面の保護・耐久性向上 [W-C工法]



ワンダーコーティングシステム -木材コートシリーズ-

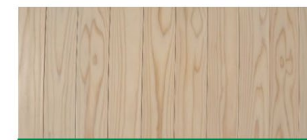
高耐久木材保護塗料 モッコート

モッコートは、木材本来の風合いや美観などを長期的に保護することを目的に開発した高耐久木材塗装システムです。モッコートを塗布することで、紫外線や降雨などの外的な劣化因子から外装木材を長期的に保護します。本塗料は、大成建設株式会社、株式会社フェクトおよび大成ロテック株式会社の共同開発品です。

屋外暴露試験結果 (半年経過後)



未塗装



塗装済み

(問い合わせ先)

営業企画部 技術営業室 TEL:03-5925-9436
藤田 広志 hiroshi_fujita@taiseirotec.co.jp



大成建設グループ

大成ロテック